

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 旭ポリスライダー		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目3番3号	
本票作成	部署名： 管理部 総務課				
主たる業種	分類コード	18	業種名： プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック成型品製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山久世工場		岡山県真庭市三崎 8 6 0 - 2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 4 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 3 年度)			目標年度 (令和 4 年度)					
	7,601 t CO ₂			7,525 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 3 年度) の排出量					
	①	岡山久世工場		7,601 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産数量		基準年度	目標年度
			7.913	7.834
		t CO ₂ / (千万個)	t CO ₂ / (千万個)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 3 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

工場レイアウト変更による建屋工事や生産設備の更新に伴い機器の省エネ化が昨年同様実施されている。昨今の新型コロナ感染影響を蒙り、リスク回避も考慮しながら、生産活動に勤しんでいる。2021年度も努力目標値を達成する事は出来た。原単位に関わる生産数量は、昨年と比べ約1.07倍の増産結果となった。年間での目標削減率1.0%以上の努力目標値に対し、改善が達成出来るように各部署で取り組んで参ります。

【目標削減率達成のための推進体制】

ISO14001に基づき、品質環境会議で不良品や作り直し等の無駄を削減する目標で見直し・改善に各部門で取り組んでいる。品質向上、生産性効率の改善は課題・目標を具体化・見える化した項目で実施している。次年度は、原単位の各部門へのヒアリングを通じて見直しを考えており、品質保証部が主体となって全部署での基準値の改訂等を模索している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山久世工場	<p>【令和3年度実績】 (2021年4月～2022年3月迄)</p> <ul style="list-style-type: none"> 針工場 ニードル研針機(1台)、ブレード研針機(1台)、塗布用シリコニング9号機(1台)新設、ルームエアコン(1台)新設、濾過装置の除却(1基)、ユーベック新濾過装置(1基)新設、純水製造装置(1台)新設 製造課 射出成型機29号機(1台)除却、射出成型機44号機(1台)除却、横型射出成型機(3台)除却 計量課 ピロー製袋機(1台)新設 SUD課 照明全LED化(280本)完了、横型射出成型機(1台)新設 組立課 組立機(Nemo2号機)(1台)新設 金型課 μV5マシニング機(1台)新設、レーザー肉盛機(1台)新設 規格品製造部 テープ画像検査装置(1台)新設、SAB切削旋盤12号機(1台)新設 設計開発課 3Dプリンター(1台)、測定器(1台)、高速撮影機(1台) 工場共通 コンプレッサー新設(2台)(2022年10月搬入予定、インフラ工事実施済) 旧成型循環水冷却塔・受水槽一式(除却)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山久世工場	<p>【令和4年度予定】 (2022年4月～2023年3月迄想定)</p> <p>※下記設備の搬入・搬出で機器の刷新、省エネ効率化に寄与</p> <ul style="list-style-type: none"> 針工場 溶剤回収装置(改修)(1台)、既設ガスボイラー(2台)除却、ガスボイラー(2台)新設、旧濾過装置チラー(1台)除却予定、リン酸チラー(1台)除却予定 針棟レイアウト変更工事(機器移設等有り)、GHPエアコン(2台)除却予定、EHPエアコン移設設置予定 製造課 縦型射出成型機(3台)新設、金型温調器(2台)新設予定、横型射出成型機(3台)新設予定 計量課 3号機ケーシングパレタイザー(1台搬入)、3号機外箱ケーサー(1台搬出)、2号機パレタイザー(1台搬出)、製袋機(一式)除却 組立課 組立室拡張レイアウト工事 実施中 金型課 細穴放電加工機(2台)更新 設計開発課 射出成型機(1台)新設 インバータードライヤー内蔵コンプレッサー新設(2台)(2022年10月)、コンプレッサー3号機除却計画(1台)来期想定

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

コロナ禍での生産活動で生産数量に少なからず影響が見受けられる。今後、経済活動が活性化されることにより、エネルギー対策としての取組みにもより効果がもたらされると思われる。